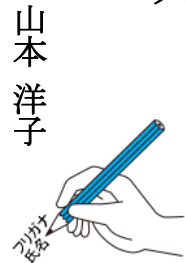


一周まわって縄文人



山本 洋子

鹿児島大学へ進んだ娘が春休みに帰省し

たタイムミングでかねてより計画していた伊勢神宮へ久しぶりに家族そろって車で出かけた。出発は主人が仕事から帰ってきてからの午前零時すぎ。伊勢神宮までの目標時刻は午前八時。一泊二日の弾丸強行スケジュール。きっかけは娘の高校受験にまでさかのぼる。合格祈願とプチ旅行を兼ねて秩父にある三峯神社へ参拝した際、初めて御朱印帳を購入したのだが、宮司から一ページ目と二ページ目は伊勢神宮の外宮と内宮用にとわざわざ開けて御朱印をもらったからだった。

関東屈指のパワースポットとも言われる

三峯神社。なかでも毎月一日のみ販売される白い気守りを求めて北は北海道から南は沖縄まで全国から参拝客が後を絶たない。あまりの大渋滞で問題となり白い気守りは私たちが参拝した日を境に現在は販売休止中になっている。

三峯神社をもつてしても伊勢神宮はやはり別格なのだ。当たり前といえればそれまでだが、なんせ八百万の日本の神様である。せっかく伊勢神宮へ参拝するならば少し勉強してからお詣りしようという今風にわかりやすく読める日本書紀の本を買い求め、日本の神様で疑問に思うキーワードについても色々調べてみた。

これがなかなか面白い。見てはいけないと言われているのに見てしまったり、夫婦喧嘩をしたり嫉妬したり、妻を選び好みしたりと神様なのにそれぞれ人間くさいことこの上な

い。日本人の総氏神とされる天照大神がなぜ伊勢神宮に祀られているのか。外宮に祀られている豊受大御神は天照大神のお食事担当でよばれた神様であるなどそれぞれの神様のエピソードをひもといていくと本当に不思議がいっぱいで奥が深い。

調べていくうちにふとある疑問にたどりつく。「でも、神様が現れる前にも日本には人類はいたわけで・・・」そう、縄文人である。

しかも一万三千年近くも続いた時代である。世界中さがしてもこんなに一つの時代が続いた国は世界中のどこにもない。この事実を改めて考えるとなんとすごいことだろうか。今まで考えたかだか二千年ちよい。外部からの稲作文化が入るまでは争いがなかったと言われているからともと私たちの祖先は争いごとの嫌いな平和で温厚な民族だったのだ。そして不思議なのはよそから来た民族に征服され

ずに融合していったこと。やって来たのがアングロサクソン系じゃなかったからなのかもしれないが、なかにはユダヤ人ではないかと思われる造形をした見事な土偶が出土されている。いわゆる外国人も上陸して暮らしていたのであろう。私たちの遠い祖先の縄文人はよその民族からみても、土偶や土器に見られるように他にもなにか高度な文明を持っていたのではないだろうか。

もともと縄文人がもっていたアニミズム文化と天孫降臨からなる天照大神を筆頭とする神道が交わって神社や祭りのもととなっている。日本人なのに歴史は学んでも縄文から古事記までのいわゆる日本人としてのアイデンティティがギュッと詰まった部分の教育を戦後生まれの私たちはほりさげて受けていない。一説によれば、外国が日本の強さはなんなのかを研究して出した答えが「天皇制」で

あるから、終戦後ねこそぎ教育から外したとも言われている。天皇の先祖はいわずもがな天照大神である。しかし、どんなに外国から操作されようと気づいてしまうのだ。私たちが日本人は世界でも類をみない賢い民族だということを。

漢字にひらがなにカタカナを操る日本人。アジア地域において漢字をギブアップした国もあるなかで、さらに日本では音読みと訓読みまで使い分けている。漢字の送り仮名だつて何通りもあり、使う人のニュアンスで使用する。言葉は一つの文化であり、民族そのものの知性を表していると思う。とはいうものの、このややこしい表記が面倒に感じる場面があるのもまた事実。

先日、息子の中学校のPTA会費と学年費を振込に指定のJ Aまで行ったときのこと。機械で打ち込みも出来まずと受付で言われた

が、手続きでモタモタしてATM機を独占するのも気がひけるので結局用紙に記入して処理してもらうことにした。

それぞれの支払先が違うので二枚記入する。名前も住所もそれぞれにフリガナを書く。これがまた書き込み欄が小さくて面倒くさい。一通り記入し受付の女の子に提出する。「なにか抜けてたら言ってくださいね」OL時代事務職が大の苦手だった私は前もって断りを入れる。にこやかに対応してくれた受付嬢は早速日付が抜けている点を見つけて返され、日付を記入し再度提出する。

しばらくすると「すみません」と再び呼ばれ、一枚の振込用紙の中学校のフリガナが「チヨウガッコウ」と間違つて記入していることが発覚。

「ヨをユに上手に訂正できますかね・・・難しいですよね」

受付嬢が申し訳なさそうに言うので「うう
う……。書き直します！」と最初からまた
書き直す。心のなかで「フリガナなんて必要
か？」と悪態をつきながら。

いま、こうして文章を打つパソコンのキー
ボードにさえ「カタカナ・ひらがな・ローマ
字」変換があり、こんなところからも改めて
日本人は複雑で多様な民族であることが垣
間見えてくる。どんなに時代が進もうとも、
日本人のDNAには縄文時代からの血が脈々
と受け継がれているのだ。AIの時代に縄文
人。あえて私は原点回帰で古代の人々に思い
を馳せる。

(庵主・入来院重朝氏の次女)

